

(別紙)

地域サポート計画(新規就農者向け)

(令和3年12月現在の情報)

都道府県名	福島県	市町村名	矢祭町	問合せ 窓口	(組織名) 矢祭町役場事業課 (住所) 福島県東白川郡矢祭町大字東館字館本66	(電話) 0247-46-4576 (メールアドレス) sangyou-g@town.yamatsuri.lg.jp
-------	-----	------	-----	-----------	--	---

第1 新規就農者に関する目標及び実績(必須)

(単位:人)

	目標		直近過去実績				備考 (年度の考え方等、補足説明が 必要な事項がある場合は記載)			
	令和5年度		令和2年度		平成31年度			平成30年度		
		うち49歳以下		うち49歳以下		うち49歳以下			うち49歳以下	
新規就農者数(必須)	2	2	2	2	1	1	1	1		
内 訳	新規参加者数	2	2	0	0	0	0	0	0	
	新規自営農業就農者数	0	0	1	1	0	0	0	0	
	新規雇用就農者数	0	0	1	1	1	1	1	1	

注1: 「新規参加者」とは、土地や資金を独自に調達(相続・贈与等により親の農地を譲り受けた場合を除く。)し、当該年度に新たに農業経営を開始した経営の責任者及び共同経営者をいう。
なお、共同経営者とは、夫婦がそろって就農、あるいは複数の新規就農者が法人を新設して共同経営を行っている場合における、経営の責任者の配偶者又はその他の共同経営者をいう。

注2: 「新規自営農業就農者」とは、家族経営体(1世帯(雇用者の有無を問わない)で事業を行う者をいう。なお、農家が法人化した形態である一戸一人法人を含む。)の世帯員で、当該年度に生活の主な状態が、「学生」から「自営農業への従事が主」になった者及び「他に雇われて勤務が主」から「自営農業への従事が主」になった者をいう。

注3: 「新規雇用就農者」とは、当該年度に新たに法人等に常雇い(年間7か月以上)として雇用されることにより、農業に従事することとなった者(外国人研修生及び外国人技能実習生並びに雇用される直前の就業状態が農業従事者であった場合を除く。)をいう。

第2 新規就農者への地域サポート内容

1 地域の紹介等(必須)

就農希望者に向けたサポート宣言	矢祭町事業課産業グループがサポートを行います。随時ご相談を受け付けます。
地域と農業の紹介文	矢祭町は、水稻と施設園芸が盛んな地域です。しかしながら近年は後継者不足による従事者の高齢化が大きな問題になっております。施設園芸は花卉・イチゴが盛んに行われており、新たにラズベリー栽培を推進しております。
主な農産物	水稻、イチゴ、キュウリ、花卉、柚子、ラズベリー
地域が求める新規就農者	意欲があり地域の輪に積極的に参加できる農業者

2 地域サポート体制(必須)

支援分野	担当機関・部署名	支援分野	担当機関・部署名
技術・経営指導	福島県南農林事務所農業振興普及部経営支援課、東西しらかわ農業協同組合東部営農センター	販路支援	東西しらかわ農業協同組合東部営農センター
農地確保支援	矢祭町農業委員会、農地中間管理機構	生活に係る支援(住居、子育て等)	住居:事業課事業グループ、子育て支援:矢祭町町民福祉課福祉保健グループ・健康づくりグループ、教育:教育課学校教育グループ
機械・施設等の確保支援	東西しらかわ農業協同組合東部営農センター	事務局・全体調整	矢祭町事業課産業グループ
資金相談	東西しらかわ農業協同組合矢祭支店		
農業者による指導	東西しらかわ農業協同組合東部営農センター、認定農業者の会「アグリネット矢祭」		

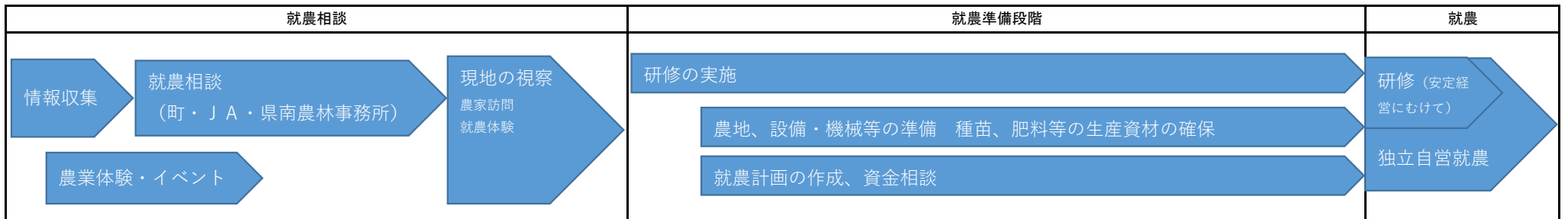
3 新規就農者への支援内容(取り組んでいる支援を記載)

区分	支援項目	支援内容の紹介
就農意欲喚起	○ 就農・移住相談対応、就農相談会の開催	就農については、随時町事業課産業グループやJA東西しらかわ東部営農センターにて相談を受け付けております。また、移住については、町自立総務課企画財政グループ、住居については、町事業課事業グループにて相談を受け付けております。就農相談会は、定期に開催はしていませんが、町事業課産業グループへお気軽にご相談ください。町事業課産業グループ(電話:0247-46-4576 FAX:0247-46-3025)
	○ 就農体験ツアー・インターンシップの実施	種類は限られてしまいますが、ご希望に応じて、就農・就業体験に対応させていただきますので、お気軽に町事業課産業グループにご相談ください。
	ホームページ、パンフレット等での情報提供	
	その他	
就農前の支援	○ 研修の実施(生産技術・農業経営の研修、研修先とのマッチング等)	JA東西しらかわ東部営農センターでは、就農前の基礎知識や栽培技術へのご相談を受け付けております。また、町事業課産業グループでは、認定農業者の会「アグリネットやまつり」に加入している農業者さんをご紹介することが可能ですので、お気軽にご相談ください。
	○ 就農計画作成サポート	随時、事業課産業グループやJA東西しらかわ東部営農センターで支援についてのご相談を受け付けております。お気軽にご相談ください。」
	○ 農地、施設・機械のあっせん、営農資金の相談等	随時、町農業委員会や事業課産業グループ、JA東西しらかわ東部営農センターにて、農地、施設・機械のあっせん、営農資金の相談を受け付けております。お気軽にご相談ください。
	○ 販路確保、販路開拓に向けた支援	JA東西しらかわ東部営農センターへ出荷することで、JAの各生産部会に加入することが可能です。なお、販路開拓に向けたご相談にも対応しますので、町事業課産業グループへお気軽にご相談ください。
	○ 生活に関わる支援(住居のあっせん・手当、研修手当、子育て支援等)	町自立総務課企画財政グループや町民福祉課福祉保険グループ・健康づくりグループ、事業課産業グループで相談を受け付け、内容に応じた各種相談窓口をご紹介します。お気軽にご相談ください。
	その他	

就農後の 定着・経営 発展に向け た支援	○ 就農後の生産技術・経営力向上のための指導、研修	JA東西しらかわ東部営農センターにて技術・経営等についてのご相談を受け付けております。また、町事業課産業グループで認定農業者の会「アグリネットやまつり」の農業者さんや県南農林事務所農業振興普及部経営支援課等をご紹介します。お気軽にご相談ください。
	○ 規模拡大に向けた農地、施設・機械のあっせん、営農資金の相談等	随時、町農業委員会や町事業課産業グループ、JA東西しらかわ東部営農センターにて、農地、施設・機械のあっせん、営農資金の相談を相談を受け付けております。お気軽にご相談ください。
	販路確保、販路開拓に向けた支援	
	○ 地元農家や地域住民との交流促進の取組	町事業課産業グループやJA東西しらかわ東部営農センターでご相談を受け付け、認定農業者の会「アグリネットやまつり」やJA東西しらかわの各種部会などをご紹介します。など支援を行います。
	○ 生活に関わる支援(住居のあっせん・手当、子育て支援等)	町自立総務課企画財政グループや町民福祉課福祉保険グループ・健康づくりグループ、事業課産業グループでご相談を受け付け、内容に応じた各種相談窓口をご紹介します。お気軽にご相談ください。
	その他	

注:地域で実施している支援について、「支援項目」欄の該当項目に○を付け、取組の詳細や新規就農者にアピールしたい内容を「支援内容の紹介」欄に記入

4 就農までの流れ(必須)



5 経営開始5年目の農業経営の目標・農業経営モデル

(1) 経営開始5年目の目標(主たる従事者1人当たり)(必須)

年間所得	230 万円	年間労働時間	1900 時間
------	--------	--------	---------

(2) 経営開始5年目の目標となる農業経営モデル(必須)

営農類型	品目	経営規模(a、頭数等)	収量	収支	労働力	主たる従事者1人当たり労働時間	備考
複合経営(露地 野菜+水稲)	きゅうり(露地)	25 a	8 t/10a	売上 924 万円	専従 2 人	1,900 h/年	
	水稲	300 a	540 kg/10a	経費 616 万円	パート 人		
				所得 308 万円			
主な施設・機械 等	パイプハウス	25 a	動力噴霧器	1 a	トラクター	1 台	
	軽トラック	1 台	田植機	1 台	コンバイン	1 台	
	乾燥機	1 台		台		台	
営農類型	品目	経営規模(a、頭数等)	収量	収支	労働力	主たる従事者1人当たり労働時間	備考
施設野菜	いちご	20 a	4.5 t/10a	売上 900 万円	専従 2 人	1,900 h/年	
				経費 570 万円	パート 人		
				所得 330 万円			
主な施設・機械 等	パイプハウス	25 a	暖房機	1 台	動力噴霧器	1 台	
	軽トラック	1 台	畝立機	1 台		台	
		台		台		台	

注:必要に応じて適宜行を追加して記入してください。

(3) その他情報(任意、自由記載)

福島県矢祭町は、東北の最南端に位置し、北は郡山市、東はいわき市、南は茨城県水戸市、西は栃木県宇都宮市と大消費都市へそれぞれ車で1~2時間とのアクセスが可能です。気候も温暖で冬の積雪も少ない過ごしやすい町です。農業は、歴史的に水稲を中心に、野菜や畜産をくみいれた複合経営を基調に展開され、特産品であるこんにゃくやゆず、また施設栽培のイチゴや花卉など多種類の栽培が行われています。観光資源も豊富で、奥久慈県立自然公園「矢祭山」や滝川渓谷、清流久慈川、その久慈川からとれる「あゆ」は味もかたちも日本一を誇り、春の戸津辺の桜、夏の久慈川、秋の矢祭山と充実した余暇を過ごすことができます。ぜひ矢祭町で、就農生活を楽しんでください。町事業課産業グループへお気軽にご相談ください。町事業課産業グループ(電話:0247-46-4576 FAX:0247-46-3025)ご連絡お待ちしております。

注:必要に応じて適宜行を追加して記入してください。